

【テレビ正月】

谷 一夫

元旦、二日と晴れわたり、いかにも正月らしい年明けであった。年末年始の楽しみは、何といたてもごろごろしながらテレビを見ることである。

駅伝、ラグビー、サッカー、ゴルフ。やはりスポーツ観戦が一番気楽で楽しい。高校駅伝は西脇工業が、ケニアからの留学生二人を擁する仙台育英を破って優勝した。鼻をすすりながらインタビューに答える最終ランナーの二年生の選手が、実にさわやかで若さにあふれ、好感度No. 1であった。狭い視野の中に閉じこもり、いじめたりいじめられたりしている少年たちにも、こういう世界があることを知ってほしいものである。

くだらないと思いながら、つつい見てしまうのが紅白歌合戦。名前も顔も知らない若い歌手が大勢出てきて、今回ほど自分の年を感じさせられたことはない。それにしても、いったいどんな基準で出場者が選ばれたのか、家族でいろいろ論議したが結局不明であった。一番評判が良かったのは由紀さおり姉妹。小林さっちゃんはいまいち迫力に欠けたが、あの路線もそろそろ先が見えたようである。私としては小椋佳が出てうれしかったが、ジャリどもに囲まれていささか気の毒ではあった。

それにつけても日本は本当に平和で、天国のような国である。きつと政治家の先生たちも思っているに違いない。

「日本は俺たちの天国だ」。

(谷医院院長)

みんなの広場

一宮寮にて

私「私のような素人は邪魔しに来るようで申し訳ありませんね」

職員さん「ボランティアの方や実習生の方がきて下さるので、我々は助かってますよ」

入所者のAさんに「時々しかお会いしませんが、お会いする毎に若くなられますね」

Aさん「ボランティアの方が、背筋をシャンとして明るい顔でおるように、と言われたので心掛けています」

「お邪魔しました。次にお会いする日までお元気で暮らし下さい。サヨウナラ」と帰る私に、「待ってるで、又来てちょうだい」とおっしゃる皆様方。

明日の私を見るようで.....

まごころサービスの会員になって、豊かな人間性を学ばせていただき感謝しています。(K・B)

墨跡

粉雪舞う左義長の炎の中で、しめ飾り、昨年のお札様、一昨年の年賀状が勢いよく燃え土がっていった。手元には、昨年と今年いただいた年賀状。そして、一枚だけ〇〇年度の年賀状がある。

墨跡美しく柔らかい線で書かれた文字、それは待っても待っても、もうくることのない父からの賀状である。怒ってばかりいた父を嫌っていた子供時代、万年筆で書き込まれた学校への提出書類。父の字を唯一誇らしく思った事が懐かしい。

(T・I)

次回、この欄はKさんです。お楽しみに！
“友達の輪”です。次々指名していきましょう。

2月の予定

- 1日(水) 会報「まごころ尾張」発行 運営委員会
- 2日(木) 日ケア中部ブロック会議 一宮ボランティア 附、腫
- 6日(月) 定例会 介護用品機器勉強会
- 8日(水) 運営委員会
- 9日(木) 一宮ボランティア 岩本、山
- 13日(月) " 鈴木、野
- 15日(水) 運営委員会
- 16日(木) 一宮ボランティア 平松、伊藤
- 18日(土) 一宮市在宅介護支援システム実務者会議 講演会
- 20日(月) 一宮ボランティア 川崎、松本
- 22日(水) 運営委員会
- 23日(木) 一宮ボランティア 山田、藤
- 27日(月) 一宮ボランティア 長谷、前



去る一月十一日の一宮寮の皆さんとの初詣の日はとても寒い日でした。この日、ボランティアで参加された神成さんは、皆さん既にお持ちかもしれないが、来年の初詣では、是非手作りの新しいマフラーと帽子でお参りしていただくとうと手持ちの毛糸で編み始められました。一人ではなく会の皆さんで手作りの提案がありました。マフラーと帽子を各100枚プレゼントしたいと思えます。事務所当番の時などを利用して編むというのはいかががでしようか。肌触りのよい、きれいな色でおしゃれにしたいですね。皆さんのご協力をお願い致します。

暖かいマフラーと帽子を



会のエプロンが誕生

かねてより要望がありましたケア時に着用するまごころサービス尾張センターのエプロンをやっと揃えることが出来ました。

会の「顔」として「まごころ」と刺繍を入れました。協力会員さんは事務所で求め下さい。

一枚1,300円。毎日ケアのある方は、洗濯用に一枚は事務所で貸与します。

雨か雪になりそうなお天模様を気にしながら一宮寮の皆様と初詣でに出掛けました。参拝の後、本町通りを散歩、皆さんそれぞれに食べたり、お買い物されたりで、とても嬉しそうでした。私とご一緒しましたFさんは、日頃は糖尿病で甘い物は食べられない方でしたが、寮母さんのお許しがでて甘酒を飲まれたり、ウインドショッピングにも「目の保養」「目の保養」と言われ楽しんでいただけただけの様子でした。ただ、気掛かりは皆さん寒風の中、車椅子でのご不自由なお体にはさぞ寒さも骨身にしみただろうにと、又お風邪をひかれなかったかしらと、案じられたことでした。来年は、是非暖かな毛糸で帽子やマフラーを編んで持参し、又ご一緒に初詣でをしたいと思っています。(Y・K)

高齢者の為の

「じゃがいも」シリーズ・ちょっと一品

「じゃがいものクリーム煮」

・・・熱にも強いじゃがいものビタミンC 風邪予防にビタミンCを取りましょう・・・

◆材料(2人分)

じゃがいも	大2個	塩・コショウ	少々
玉ねぎ	1/2個	バター	小じ1
牛乳	100cc	生クリーム	大じ2
		パセリ	少々

◆作り方

- 1) じゃがいもは、乱切りにして水にさらして水気を切る。玉ねぎは薄切りにする。
- 2) 鍋に①と牛乳100ccを加えて火にかけ、煮立ったら塩、コショウを加えて蓋をし、柔らかくなるまで煮る。
- 3) 蓋を取って強火で煮詰め、バターと生クリームを加えて一煮立ちさせ、パセリをふる。

☆アツアツをどうぞ